

えほんのおへや通信



2011年5月1日(日)発行 サンガこども園 <http://sanga.iinaa.net/index.html>

梅や桃、桜の花が散って、野の草花が順番を待っていたかのように少しずつ咲き始めました。公園の草花も子どもたちを待っていたかのように、楽しそうに一緒に遊びます。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」5月号の紹介。

こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

「おさかな いっぱい」

増田純子作

赤いお魚、青いお魚、黄色いお魚。1匹、2匹と増えて……。最後は、お魚がいっぱい！ ページをめくると楽しくなるシンプルなくり返しが、絵本に親しみはじめたばかりの赤ちゃんにぴったりです。



こどものとも 年少版

2～4歳向き

「ピーン」

古賀充作

クシャクシャしたものがあつちます。「ピーン」とさせると、きれいなシャツ！ 次の「クシャクシャ」は何でしょう？ いろいろな「クシャクシャ」「ピーン」を見せてくれる絵本です。



こどものとも 年中向き

4～5歳向き

「ちからもちのタグボート とーとー」

小風さち文 / 山本忠敬絵

強いエンジンと2つのスクリューをもったタグボートのとーとーは、貨物船を引くことになりました。エンジンをうならせて力いっぱいひっぱりました。



こどものとも

5～6歳向き

「おたまじゃくしのニョロ」

稲垣栄洋 作 / 西村繁男絵

早くカエルになりたいと思っている、オタマジャクシのニョロ。友だちのオタマジャクシ、ブチとスイスイは、どんどんカエルらしくなっていますが、ニョロだけは、いつまでたっても手足が大きくなり、しっぽも短くなりません。そんなある日……



ちいさなかがくのとも

3～4～5歳向き

「やまざくらと えなが」

おおたぐろまり作

ヤマザクラの木に、エナガの夫婦が小さな巣をつくりました。やがて巣のなかから「チチ」とかわいらしい声が。ヤマザクラは満開の花で新たな命の誕生を祝い、へびやカラスに見つからないように、そっと葉を茂らせて巣をかくしてやります。やがて訪れる旅立ちの日……。



今月は他にこんな絵本も購入しました。

「プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶ ふしぎの図鑑」

4歳から

監修 / 白敷哲久

幼い子どもが暮らしの中で感じる素朴な疑問に答える図鑑です。*空はなぜ青い？ *どうしておなかになる？ *アサガオは、なぜ朝がわかる？ *携帯電話で話せるわけは？ *お店の卵は、あたためるとひよこになる？ ……



小学館

「いいこでねんねできるかな」

きむら ゆういち【作】

0歳から

みんながやすやすやねているのに、ゆうちゃんだけがねむれません。おやすみ前によむ本です。



偕成社

【雑感】 子どもの頃の身のまわりの「不思議」と思う気

持ちは大人になると薄らいでしまいがちです。考えるのが面倒になったり、考えてもわからないことが多くなるからです。しかし、いつまでも「不思議」は追い続けたいものです。「不思議」の楽しさを親子で楽しんで追い求めて下さい。不思議を追い求めるといふ子どもの頃に育った心の豊かさは一生の宝物になると思います。

身近なこんな不思議・

- ・タンポポはどうして綿毛になるの？
- ・アリが行列を作るのは何故？
- ・どうして空は青いの？
- ・地震でゆれるのはどうして？



※年齢は目安です。